



## 病院と地域の皆さんをつなぐ 『コミュニティホスピタル プラス+』 を目指して!

医療法人朗源会 大隈病院 病院長 齋田 宏

少子高齢化社会を迎えた今、既成概念にとらわれずに、医療環境や社会環境の変化に対して適切に対応できる病院が求められます。

みなさんは、「コミュニティホスピタル」と言う言葉をご存じでしょうか？

「地域包括ケア病床を有し、在宅療養を支援しながら総合診療を提供する地域の中小病院」を言います。すなわち、病院からお住まいの切れ目のない医療提供はもちろんのこと、予防医療やリハビリテーションなどの様々な医療介護ニーズに対して、包括的&継続的に支えるヘルスケアの中心となる病院です。まさに当院は、「コミュニティホスピタル」機能を有する病院で、以前から、当院のスローガンとして『我々は、病院と皆さんのお家をつなぐ架け橋でありたい』を掲げてきました。さらに当院は、「コミュニティホスピタル プラス」の概念を提唱したいと思います。

プラスとは…、つまり、「コミュニティホスピタル」としての医療提供の機能を担うだけでなく、全世代の地域住民が健康な時から、医療介護などの相談、勉強会や催し、そして、憩いの場として、気軽に集うことが出来るコミュニティ空間を病院で実践していきたいと考えています。これからも、温かいご支援と激励をよろしくお願い申し上げます。



## 着任のご挨拶

## くまちゃんのお知らせ



## 住み慣れた我が家で、安心して暮らせるための お手伝いをさせていただきます!

在宅事業部 事務長 中村 強志

こんにちは。4月より、医療法人 朗源会 在宅事業部で勤務させていただくこととなりました中村強志です。皆さんも『人生100年時代』という言葉が聞かれたことがあると思います。この言葉の意味として、制度や習慣の見直しもさることながら、医療の分野は最も重要な役割を担います。特に、住み慣れた我が家や地域で安心して暮らしたいと思う時に頼りになるのが、在宅での医療や介護です。暑い日も寒い日も、日々患者さんや利用者の方に寄り添い、お手伝いをさせていただいている在宅事業部のスタッフと、共に働く機会を得た事に大変感謝しております。

今までの経験とスキルを活かして全力でサポートし、患者さんや地域、法人に貢献できるよう努力してまいります。

●在宅療養に関するお問い合わせや相談など、遠慮なく在宅事業部へご連絡ください(南部事務所:Tel.06-6482-5888)

# 接遇委員会

って、なにを話し合っているの？



医療の質を向上するためには欠かせない地道な活動です！

## 接遇委員会 野口 隆

当院の基本方針に則り、病気を治すだけでなく病める人の心を癒し、地域の人々に信頼される病院を、また、朗らかでやりがいのある職場づくりを目指して、接遇委員会では、以下の活動を介して職員の接遇向上を図っています。《①接遇チェック/毎月の委員会で、接遇上問題がある事例を取りあげ検討(例:名札を付けていない等)》《②環境ラウンド/2か月毎に、院内を見回り、問題箇所の改善(例:古い掲示物が残っている、汚らしくなっている等)》《③接遇チェックシート/6か月毎に、職業倫理・言葉遣い・身だしなみ・挨拶に関するチェックシートを各部署に配布し、職員各個人の自覚を促す》《④接遇目標の掲示/毎年標語を設定して掲示》

患者さんの満足度を上げ、医療の質を向上するためには欠かせない活動であると信じて、メンバー一同奮闘しております。



## 「病気を治すこと」と「心を癒すこと」を日々意識しています！

職員から職員へつなぐ、地域へのメッセージ



レターメッセージ

この4月から、理学療法士1年目として入職しました。生まれてから高校卒業まで島根県松江市で過ごし、とてもどかなところで暮らしてきました。それゆえに、性格も穏やかだと言われることが多いです。映画鑑賞が趣味ですが、特に「パッチアダムス」という作品が好きです。自殺癖のあったアダムスは、精神病院での出会いを機に医師を志します。治療に愛と笑いの力で患者を癒し、無償クリニックを設立した実存の医師を描く物語です。私もパッチアダムスのように、「病気を治すこと」と「心を癒すこと」を日々意識し、理学療法士として、患者さんがより良い状態で生活できるように、また、笑顔でリハビリが行えるように、これからも多くのことを学びながら業務に励みたいと思います。

【病院仲間からのひと言】 いつも明るく、楽しく頑張っています。



リハビリテーション課  
理学療法士  
田草 希夢

次号予告

次号(9月号)は、「栄養課 管理栄養士 荒川 紗季・森谷 紗也果」からのメッセージです。

## 脱水に、要注意!!

いよいよ夏本番!! だんだんと気温が上がってくる  
これからの季節に注意したいのが、脱水です。



栄養課

くまちゃんコラム



1日に失われる水分の量は約2.5Lにもなります。喉が渇いてからだけでなく、こまめな水分補給を心がけましょう。起床時、朝食時、昼食時、夕食時、お風呂の前後、就寝前など1日の中で水分を摂る時間帯を決めておくとうかりやすいですね。また、水分を多く含むフルーツやゼリーなどから水分を摂取することもできます。暑さに負けずに夏を乗り切りましょう!

## 医療法人 朗源会 大隈病院

〒660-0814 兵庫県尼崎市杭瀬本町2-17-13  
TEL:06-6481-1667(代表) FAX:06-6481-1753  
URL <http://ookuma.or.jp/ookuma/>



朗源会グループ ■岩崎クリニック ■大隈病院附属 歯科クリニック ■在宅事業部  
■特別養護老人ホーム ほがらか苑

大隈病院

検索

### 基本方針

- 地域の人々に信頼される病院になります。
- 高度の医療機能を持つ かかりつけ病院になります。
- 病気を治すだけでなく、病める人の心を癒す病院になります。
- 職員が勉強し、朗らかでやりがいのある職場をつくります。

「くまちゃん通信」2022年7月 第37号 発行 大隈病院  
企画協力・デザイン・印刷 兵田印刷工業株式会社